ふれあい文芸コーナー（山脈歌人会）

草を入れる大きなバケツひび入れり　テープを貼りても未だ捨てられず　斉藤　佳代子

蘭展の抽選にて当たりし小さき苗四輪咲きて茶の間の王者と　清水　美知江

☆少年団大会結果報告☆

5月6日（土）～7日（日）に釧路市で第33回北海道ジュニアトランポリン競技選手権大会が開催されました、トランポリン少年団3名が健闘いたしましたので結果を報告いたします。

●個人競技　男子小学校高学年　決勝

１９位　山﨑　啓太郎

●個人競技　女子小学生高学年　決勝

１６位　池　　愛結

１８位　坂　　千尋

※大会出場経費の一部を子どもスポーツ振興会より助成を受けて出場しています。

○訂正とお詫び○

ふれあいひろば5月号P．9～10「着任教職員紹介」にて一部誤った内容を掲載しておりました。お詫びして、訂正いたします。

濁川小学校教諭

田中　龍　→田仲　龍

滝上中学校教諭

小野寺　亜季→小野寺　亜妃

がそれぞれ正しい名前となります。

えんてい

今年の春は、予想以上に雪解けが早く滝上の「芝ざくら」も例年より早く開花しましたね。やっぱり北海道の5月から7月の季節は良いものですヨネ。

暑くなったら「水遊び」。自分たちの子供の頃は良く川へ遊びに行ったものでした。夏休みは毎日の様に川へ行き、釣りをしたり、カニを捕まえたり、カラス貝を拾ったりしたものでした。

いつの頃からでしょうか？川で遊ぶ子供たちがメッキリ見かけなくなった気がします。確かに渚滑川は流れも急で水量もソコソコ有って決して安全な川では無いですけど・・・。（「川遊びをしていた子供が流された」とか自分の記憶の中には残っています。）

最近では、渚滑川も釣り関係の人達の間では有名な川になっている様で、道内はもちろん道外からも釣り人が沢山来ているのを聞いています。

スポーツフィッシング、キャッチ＆リリースといった楽しみ方も良いのですが、川で楽しく遊べる手段が欲しいですネ。でも、どこが危険な場所か、なぜ危険なのか教えてくれる人が少なくなってしまった気がします。

渚滑川は国内に誇れる清流なのだから、大人はもちろん子どもたちもこの川に親しみを持って愛せる様になれば良いなあと思っています。でも、決して子どもだけで川遊びはしないで、川の事が分かる大人と一緒に遊びましょう。そして、川の危険について勉強しましょう。川についてもっと知って、色んな可能性を考えてみたら良いのではないでしょうか。

（ヒーマン）